



2019年5月14日

各位

会社名 鈴茂器工株式会社
 代表者名 代表取締役社長 鈴木 美奈子
 (コード番号: 6405 東証 JASDAQ)
 問合せ先 経営企画部長 谷口 徹
 (電話 03-3993-1396)

2019年3月期通期業績予想との差異に関するお知らせ

当社は、2018年10月30日に公表いたしました2019年3月期（2018年4月1日～2019年3月31日）の通期業績予想値と本日公表いたしました実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2019年3月期通期連結業績予想数値との差異（2018年4月1日～2019年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,000	450	450	300	46.32
今回修正予想 (B)	8,186	692	696	468	72.35
増減額 (B-A)	186	242	246	168	—
増減率 (%)	2.3	53.8	54.7	56.0	—
(参考) 前期実績 (2018年3月期)	9,111	1,238	1,236	833	136.90

2. 2019年3月期通期個別業績予想数値との差異（2018年4月1日～2019年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	7,200	300	200	30.88
今回修正予想 (B)	7,285	566	393	60.69
増減額 (B-A)	85	266	193	—
増減率 (%)	1.2	88.7	96.5	—
(参考) 前期実績 (2018年3月期)	8,284	1,174	807	132.76

3. 差異の理由

通期の売上高につきましては、国内既存顧客への寿司ロボットの機械入替提案及びシャリ弁ロボットの新規顧客開拓の促進、北米・アジアを中心とした海外への小型機及び大型機の販売を強化した結果、概ね計画通りに推移いたしました。

通期の営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、期末在庫の増加、継続的なコスト低減活動による製造経費の低減及び経費削減活動の徹底による販売費及び一般管理費の低減により、計画を上回りました。

以上